

○採用の日に災害を受けた場合の平均給与額等の取扱いについて

〔昭和57年4月6日地基企第18号
各支部長あて 理事長〕

標記については、地方公務員災害補償法施行規則（以下「規則」という。）第3条第4項の規定に基づき下記のとおり定めたので、通知します。

記

規則第3条第2項の規定による採用の日に災害を受けた場合の平均給与額の算定基礎には、一般職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律（昭和56年法律第96号）附則第12項の規定に基づく手当及び同法附則第13項の規定に基づく扶養手当に係る手当に相当するものとして支給された給与の月額を含めることとする。

また、規則第3条第3項の規定に基づき規則第3条第2項によって計算を行う場合、「職員の離職後に補償を行うべき事由の生じた場合における平均給与額の調整について（昭和44年4月11日地基補第207号）」の記の1の規定に基づき規則第3条第2項の例により計算を行う場合及び「年金たる補償に係る平均給与額の取扱いについて（昭和57年4月6日地基企第19号）」において規則第3条第2項の規定の例により計算を行う場合も同様とすること。